unify
東日本ユニオンNIIGATA
http://niigatachihon.yukigesho.com/
2021年6月1日発行
第42号（通巻505号）
JR東日本労働組合新潟地方本部
発行者:星山 圭　編集者:教育・広報部

# ２０２１夏季手当シリーズ④

# 第1回交渉において2.8ヶ月の趣旨を訴える！

5 月 31 日中央本部は「2021 年度夏季手当に関する申し入れ」第 1 回目の交渉に臨み、要求の趣旨について力強く訴えました。

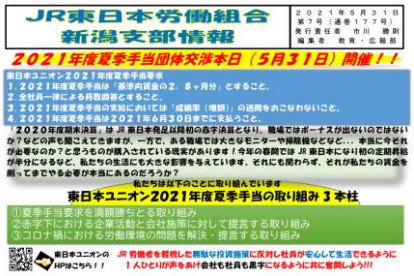
**「基準内賃金の 2.8 ヶ月分」を支払う経営体力は十二分にある**

・2020 年度決算は会社発足以降初めて赤字決算となったが、設備投資は積極的に進めてきた。資金調達で負債が増額している一方で設備投資により固定資産は増加させている。今年度はさらに増額を予定する中で通期業績は黒字を予想している。2.8 ヶ月支払う経営体力は十二分である。

・これまで業績が好調な時は「安定的な支給」と主張していたが、昨年は業績に連動させ減額した。黒字決算であったにも関わらず。社員にとって期末手当は生活給である。ローンの見直し、将来設計も考え直さなくてはならない。

・人件費の削減のみに依存する黒字決算は認められない。社員に賃金という投資をしなければ勤労意欲は低下し、優秀な人材流出の危険性がある。

# 満額要求獲得に向けて職場の声を発信しよう！


JR東日本労働組合
新潟支部情報
2021年6月31日
第7号（通巻177号）
発行責任者　市川　勝則
編集者　教育・広報部

2021年度夏季手当団体交渉本日（5月31日）開催！！

東日本ユニオン2021年度夏季手当要求
1. 2021年度夏季手当は「基準内賃金の2．8ヶ月分」とすること。
2. 全社員一律による月数回答とすること。
3. 2021年度夏季手当の支給においては「成績率（増額）」の適用をおこなわないこと。
4. 2021年度夏季手当は2021年6月30日までに支払うこと。

「2020年度期末決算」は JR 東日本発足以降初の赤字決算となり、職場ではボーナスが出ないのではないか？などの声も聞こえてきますが、一方で、ある職場ではたくさんモニターや掃除機などなど…本当に今それが必要なのか？と思うものが購入されている現実があります！今年の春闘では JR 東日本になり初の定期昇給が手分になるなど、私たちの生活にも大きな影響を与えています。それにも関わらず、それが私たちの賃金を削ってまでやる必要が本当にあるのだろうか？

私たちは以下のことに取り組んでいます
東日本ユニオン2021年度夏季手当の取り組み３本柱
①夏季手当要求を満額勝ちとる取り組み
②赤字下における企業活動と会社施策に対して提言する取り組み
③コロナ禍における労働環境の問題を解決・提言する取り組み

東日本ユニオンのHPはこちら！！
JR 労働者を軽視した無駄な投資施策に反対し社員が安心して生活できるように
１人ひとりが声をあげ会社も社員も黒字になるように共に奮闘しよう!!!

# 第2回交渉決定！6月4日（金）